

I C T 活用授業案 技術科

1. I T 活用のポイント

授業場所	金工室
授業形態	一斉学習
I T を活用する場面	導入
I T を主に活用する者	教員
I T を活用する目的	課題の提示、動機付け、教員の説明資料
活用する I T	コンピュータ、プロジェクター、スクリーン

2. セールスポイント

板書やプリントでは、理解しにくい説明をわかりやすく行う。

3. 単元名

「ものづくり」キーホルダの製作（黄銅板 40×70×2mm）



4. 指導目的

金属材料の性質、特徴と加工方法を理解させる。

5. 指導計画

作業工程や使用工具を知り、どんなデザインのキーホルダを製作するか、図案を考える。

- ① デザインを考える。（スライドを見て、説明を聞いた後プリントに記入する）
- ② けがき（鉛筆→けがき針→油性マジック）



③穴あけ（卓上ボール盤・・・黒く塗ってある部分）



④切断（スパイラルソー や 糸鋸）



⑤やすりがけ（組やすり）



⑥磨く（耐水ペーパ 2000番）



⑦仕上げ（研磨材で表面を磨く）

⑧ホルダー取り付け